

授業科目	栄養教育論実習Ⅱ (A クラス)				単位	1		
履 修	選択	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT22104J		
開講年次	3年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	手嶋 英津子							
授業概要	個人栄養教育を行う中で、カウンセリング技法の取り入れ方や対象者の食生活の状況やその背景、問題点の整理と介入目標設定、行動科学的アプローチによる生活習慣改善の技法の実際について、ロールプレイングを通して学ぶ。 傷病者に対する食事療法を支援する集団栄養教育の模擬指導を行い、栄養教育マネジメントの実際について学ぶ。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養カウンセリングに必要なカウンセリングマインドと傾聴のための技術を獲得することができる。 2. ロールプレイングを通して、栄養カウンセリングの流れを理解することができる。 3. 病態、食事療法について理解し、対象者へ適切な栄養教育ができる。 4. グループ学習を通して多職種協働を理解し、コミュニケーションスキルを獲得することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	70	20	10	100	
知識・理解 (DP1-1)				5		10	15	
知識・理解 (DP1-2)				5	5		10	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)					10		10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				5	5		10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)				5			5	
態度 (DP4-2)				10			10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				40			40	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1～4の全てを達成したうえで、本実習以外の対象についても応用することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養カウンセリングに必要なカウンセリングマインドと傾聴のための技術を獲得することができる。 2. ロールプレイングを通して、栄養カウンセリングの流れを理解することができる。 3. 病態、食事療法について理解し、対象者へ適切な栄養教育をすることができる。 4. グループ学習を通して多職種協働を理解し、コミュニケーションスキルを獲得することができる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間	

				(分)
1	テーマ:オリエンテーション、臨床栄養教育の症例検討 CD教材を使って臨床栄養教育の実際を体験する。	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
2	テーマ:個人栄養教育マネジメント① 事例を用いて栄養アセスメントを行い、栄養教育計画を作成する。	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
3	テーマ:個人栄養教育マネジメント② 行動科学理論、コーチング理論を取り入れた栄養教育を体験する。	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
4	テーマ:個人栄養教育マネジメント③ ロールプレイングによる栄養教育の実施及び報告書の作成する。	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
5	テーマ:疾病別集団栄養指導① 指導計画、指導案、プレゼンテーション資料(スライド、リーフレット)案を作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
6	テーマ:疾病別集団栄養指導② 疾病別栄養指導に使用するプレゼンテーション資料(スライド、リーフレット)をグループで作成する。	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
7	テーマ:疾病別集団栄養指導③ 疾病別栄養指導の模擬指導を実施し、評価及び改善を行う。(発表:1~8班)	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
8	テーマ:疾病別集団栄養指導④ 疾病別栄養指導の模擬指導を実施し、評価及び改善を行う。(発表:9~15班)	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:これまでの授業全体の復習をする。	30 60
9	テーマ:集団における栄養・健康問題を踏まえた栄養教育計画の取り組み 1)事例データ並びにワークシートの記入例 2)栄養教育活動の取り組みを紹介	講義・実習	予習:テーマの予習し、まとめる。 復習:テーマの復習し、まとめる。	30 60
10	テーマ:グループ討議による「栄養教育計画」立案① (チュートリアル形式) 1)問題点の把握、目標設定、実施、評価について 2)目的、目標の達成度を評価しながら栄養管理の展開	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
11	テーマ:グループ討議による「栄養教育計画」立案② 事業計画と実践活動、栄養評価(ワークシートの作成)	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
12	テーマ:グループ討議による「栄養教育計画」立案③ 事業計画と実践活動、栄養評価(プレゼンテーション資料の作成)	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
13	テーマ:各グループの計画案の評価とまとめ 1)中間評価 2)修正作業、パワーポイント・書画投影・原稿まとめ	実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60

	3)司会・進行、時間配分等担当者の決定		める。	
14	テーマ:栄養教育計画のまとめとプレゼンテーション:1 ~8班 1)グループ発表とディスカッション 2)評価及び講評	講義・実習	予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:テーマの復習をし、まとめる。	30 60
15	テーマ:実習のまとめ 各グループのまとめ及び個人別のまとめを提出	実習	復習:これまでの授業全体の復習をする。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	栄養教育論 1・2、栄養カウンセリング論、栄養治療学 1・2 を復習し、理解したうえで授業に臨む姿勢が必要です。			
テキスト	赤松利恵・永井成美著:「栄養カウンセリング論」(化学同人) 丸山千鶴子他編:「栄養教育論」(南江堂) 日本栄養士会編:「管理栄養士・栄養士必携」(第一出版) 日本糖尿病学会編:「糖尿病食事療法のための食品交換表」(文光堂) 平田清文他編:「腎臓病食品交換表」(医歯薬出版)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて資料を配布する			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	栄養教育を実施するには、これまで学んだ科目を関連づけて対象者の課題を的確に把握し、行動変容できるよう支援する知識・技術が必要です。また対象者に対応する態度も重要となります。栄養カウンセリング論で学んだ内容を基に、ロールプレイングを通して、コミュニケーションスキル、カウンセリングスキルを高めていきましょう。
達成度評価に関するコメント	その他では、授業への貢献度、態度を評価します。